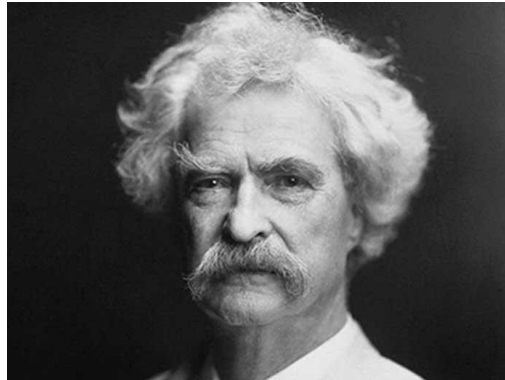


# 『Mind Charging』

第 18 回 発行：入試広報室 発行日：令和 2 年 5 月 3 日

## マーク・トウェインの名言



### **The best way to cheer yourself up is to try to cheer somebody else up.**

自分を元気づける一番良い方法は、誰か他の人を元気づけてあげることだ。

大変だと感じている時は『こんな時に人のことを気遣う余裕なんてない』という気持ちにもなってしまいがちです。みなさんにも経験があるかもしれませんが、順調な時は自分でとにかく突き進んでいきます。そして壁にぶつかって気分が落ち込むと、人の温かさに触れたくなくて甘えたくてしまうものです。悩みを聞いてもらったり、自分の代わりに解決してもらったり、苛立ちをぶつけてしまったり・・・。

『困った時の神頼み』という言葉がありますが、困った時だけあなたに泣きついてきて、順調な時は連絡さえしてこない。そんな人をあなたは信頼できますか？『便りがないのは元気な証拠』とも言いますが、『困った時はお互い様』の精神が、今の私たちにとって特に重要な考え方ではないかと思います。日々感謝し、自分も順調ではない場合だったとしても、家族や仲間が苦しんでいる状況を見た時に『自分に何かできることは？』と思える自分でありたいですね。

人を助けることで、自分の精神が成長するチャンスだと捉えられれば、自分の視野も広がることにも人から信頼を得ることもつながります。深い思いやりを持った『神頼み』されるほど仲間から信頼を得られる人。正智深谷からそんな人が多く生まれてほしいと願っています。(編集委員：入試広報室 鈴木)

マーク・トウェイン(Mark Twain, 1835年11月30日 - 1910年4月21日)、本名サミュエル・ラングホーン・クレメンズ(Samuel Langhorne Clemens)は、アメリカ合衆国の作家、小説家。ミズーリ州出身。『トム・ソーヤーの冒険』の著者として知られ、数多くの小説やエッセーを発表、世界中で講演活動を行うなど、当時最も人気のある著名人であった。ウィリアム・フォークナーは、トウェインが「最初の真のアメリカ人作家であり、我々の全ては彼の相続人である」と記した。アーネスト・ヘミングウェイは『アフリカの緑の丘』において、「あらゆる現代アメリカ文学は、マーク・トウェインの『ハックルベリー・フィン』と呼ばれる一冊に由来する」と述べた。(Wikipedia 参照)